

2022年度 化学生命工学部

短期留学募集要項 – 海外インターンシップラボ –

春季休暇中の一ヶ月、海外の研究室で学ぼう！

◀ 申込期間 ▶

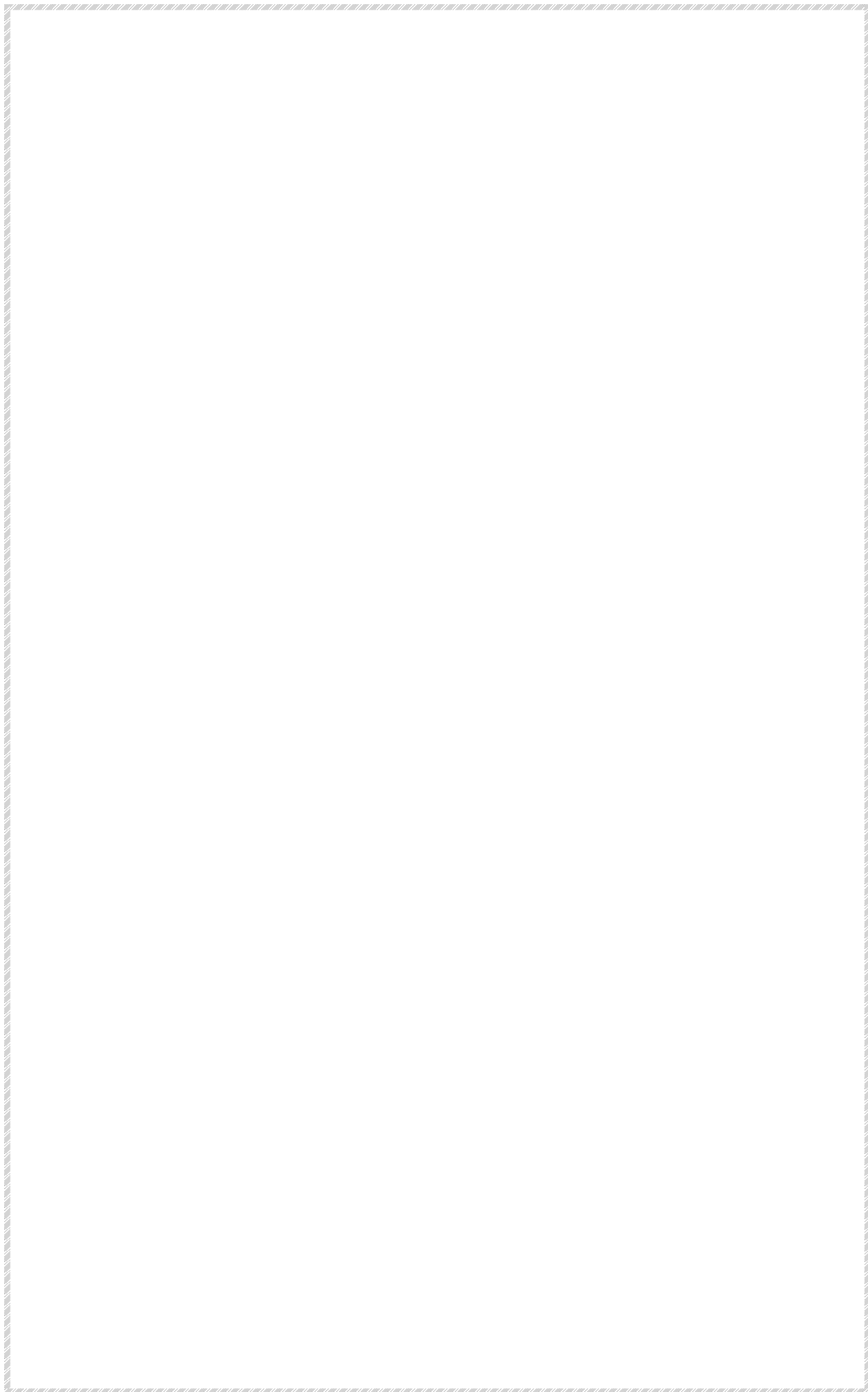
2022/11/14 (月) 10:00 ~ 2022/11/30 (水) 17:00



留学プログラム説明会開催！ <参加予約不要>

- 日時：11月15日(火)・16日(水)・18日(金)
いずれも12:15~12:50、同じ内容です
- 場所：第4学舎4号館 4002教室
- 対象：化学・物質工学科, 生命・生物工学科
現3年次生

関西大学 化学生命工学部



I. 短期留学（1ヶ月、春季休暇）プログラム

【趣旨】

化学生命工学部では、海外学生と学問を共に学び研究を共同で進めることで、国際性に関する経験と、英語やグローバルな思考が自然に身につくように、3年次生に対して、「短期留学（約1ヶ月）を募集します。本募集は、**春季休暇を利用して短期留学（約1ヶ月）を可能とするプログラム**です。本プログラムは海外の協定大学の研究室に滞在し（海外インターンシップラボ）、海外の研究室で基礎実験、ゼミへの参加、学生交流等の多様な活動を通して、国際的な感性を養い、多角的な視点を身につけるとともに、学問・研究の普遍性を実感するための化学生命工学部独自のプログラムです。

II. 2022年度 化学生命工学部 短期留学プログラム 概要

留学先の国名	タイ王国
留学先の大学名	チュラロンコン大学理学部 (Chula) (タイ王国) 学科：化学科・生物学科・材料科学
留学期間	2023年2月19日(日)～2023年3月26日(日) (予定) * 受入大学の状況により、期間を変更する場合があります。
募集人員	1～3名
留学形態	渡航先大学の研究室に滞在し、基礎実験や研究室ゼミへの参加、研究施設見学などを含む研究室での活動が中心です。本留学プログラムは、単位認定の対象になりません。
滞在に関わる必要経費 (予定)	15-20万円(1ヶ月) ※必要経費とは、留学先プログラム費、渡航費、宿泊費、保険費(食事や雑費は含みません)。 本プログラム生を対象として、JASSO 海外留学支援制度(協定派遣)による奨学金給付(月額7万円)を申請することができます(審査有り)。
サポート体制	留学期間中は、関西大学とジェイアイ傷害火災保険株式会社、株式会社JTB及び日本アイラック株式会社との契約の下、留学者の活動をサポートします。

【1】申込資格：

- ① 化学・物質工学科及び生命・生物工学科 3年次生(2022年度)
- ② 留学期間中に在学していること(休学していると留学できません)。
- ③ 確認書(別紙)の記載する事項を遵守できること(確認書は留学候補者決定後に提出)。
- ④ 英語によるコミュニケーションがとれること(目安：TOEIC 550点以上の英語力)。

日本国内で行われる事前授業、事前実習(実験に関わる基礎教育を含む)及び事後授業(報告会)のすべてに参加できること。帰国後に報告書を提出できること。

【2】申込時期：2022年11月14日(月)10:00～2022年11月30日(水)17:00【厳守】

* 日曜・祝日は除く

【3】申込方法：留学希望者は、別紙「2022年度 化学生命工学部 短期留学 参加申込書」及び「志望理由書 (A4用紙、様式指定)」に必要事項を記入し、教務センター教務事務グループ(理工系担当)〔第2学舎1号館1階〕に提出してください。

【4】決定方法：書類選考(一次)と面接(二次)を行い、留学候補者を決定します。

* 書類選考によって一次選考を行い、面接対象者(二次)を決定します(志望動機書、学業成績を総合的に判断)。

- * 語学力を確認するため、面接は、英語による口頭試問を含みます。
- * 面接対象者には、インフォメーションシステム「個人伝言」で面接日時・場所等をお知らせします。

留学候補者の決定：

- * インフォメーションシステム「個人伝言」で発表します。
- * 留学候補者決定後の辞退及び変更は、原則として認めません。
- * 留学候補者に決定しても、渡航先大学で受け入れが承認されない場合（受入先研究室が決まらない場合も含む）、留学できません。

留学候補者決定後の出願手続：

留学候補者は、下記 1～5 の書類を提出してください。下記 1, 2 の様式は、「教務センター教務事務グループ」で配布します。下記 3～5 の書類は、各自で準備してください。不備書類は一切受け付けません。

1. 確認書

2. APPLICATION FORM

（留学の志望動機、自己紹介、興味のある研究分野、特技、英語スキル等を記載。様式有り）

- * 留学先研究室の受け入れを決定するため渡航先大学に提出しますので、**全て英語で記載**してください。

3. 語学レベルを証明する資料（TOEIC, TOEFL, IELTS の得点票など）

- * 出願手続時から起算し、1年以内に受験のもの、語学レベルを証明する資料は、渡航先に提出します。

4. 成績証明書（英文）（教務センターに発行願いを申請してください）

5. パスポートのコピー（パスポートを取得している場合）

【5】留学のための書類提出の期限と場所：

期限：2022年12月下旬[留学候補者に期日を伝えます]

場所：教務センター教務事務グループ（理工系担当）〔第2学舎1号館1階〕

【6】必要経費：

- 短期留学に伴う必要経費：15-20万円（予定）
 - * 必要経費とは、留学先のプログラム費、渡航費、宿泊費、保険費です（食事や雑費は含みません）
 - その他の経費（食事や雑費）など必要な経費は、各自で負担してください。
 - * 必要経費の金額は、2022年11月1日現在の為替レートに基づき算出します。
- 海外旅行保険、危機管理サービス(関大 TRS) 及びアイラック安心サポートデスクは、大学で一括加入します。

【7】参加費納入：

- * 必要経費は、関西大学へ納入してください。
- * 必要経費納入後に留学を辞退した場合や留学途中で帰国した場合は、原則として費用の返金はしません。
正当な理由により、やむを得ず留学を辞退する場合は、キャンセルに要した費用のみ徴収し、残金を返金します。
- * 納入時期及び納入方法は、別途、留学候補者決定後にお知らせします

【8】コロナ禍の渡航における留意事項：

以下の留意事項について、渡航時にも発生する可能性があることを本人及び保証人が理解し、渡航によって生じるすべての責任を学生本人及び保証人が負うことについて誓約できることを派遣の条件とします。

● 渡航時

・出発までにワクチン接種を3回完了していること。

・入国者健康居所確認アプリ「MySOS」をあらかじめダウンロードし、厚労省 HP、外務省 HP、大使館 HP、TeCOT 等、事前に各自で情報収集を行うよう徹底すること。

・グループ派遣のため、空港集合、チェックインでのマスク着用・参加者同士のソーシャルディスタンスを徹底すること。

・その他、入国時に留学先国政府の方針による検査や隔離対策等が求められることがある。

●渡航後

・コロナに罹患した場合、現地の保健衛生組織(医師)の指示に従い、隔離期間が発生することになります。この期間中、学生は大学に行くことができず、宿舎での待機となる

・研究室での実験実施のため、チュロンコン大学の学生保険に入ることが義務付けられています(2000 タイバーツ)。

●帰国時

・コロナに罹患した場合、現地の保健衛生組織(医師)の指示に従い、隔離期間が発生することになります。帰国日が変更となる場合、航空変更等が必要となる。

●帰国後

・入国者健康居所確認アプリ「MySOS」を通じて、日々の健康報告、位置情報共有を行う必要です。

*** コロナ禍の渡航における留意事項は、国内外の状況により変更となる場合があります。**

【9】キャンセルについて

留学決定後のキャンセルや変更は原則として不可とします。キャンセルにより発生した費用は、自己負担となります。

十分に検討して申込みを行ってください。

【10】事前・事後授業、及び課題：

① 事前授業：2023年12月-1月

・留学候補者は、事前授業への出席が必須となります。

12/14(水)18:00~20:00 メンタルヘルスセミナー & 海外旅行保険説明会

12/21(水)18:00~20:00 危機管理オリエンテーション

・COIL 等のオンラインツールを利用し渡航先研究室と交流を図ります。

② 留学中：週報の提出(研究進捗状況、活動報告など)

③ 事後授業(報告会)：2023年3月

帰国後、留学者の報告会を開催しますので必ず出席して、留学の成果を報告してください。

④ 英語コミュニケーション力評価

派遣前後での英語コミュニケーション力の伸びを評価する VERSANT テストを活用します。

⑤ 報告書の提出 提出時期：2023年3月末

〔本留学参加申込前の事前相談〕

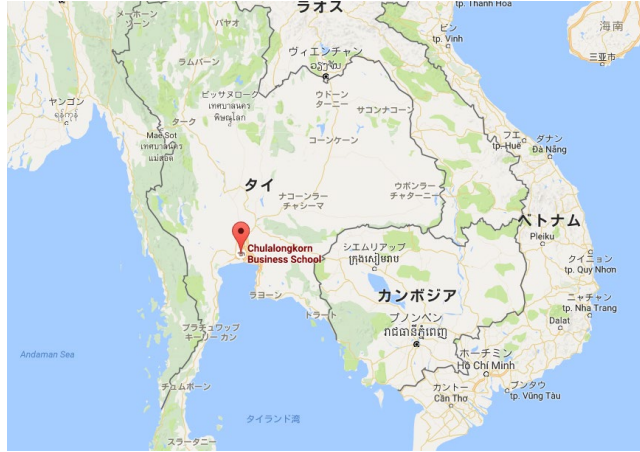
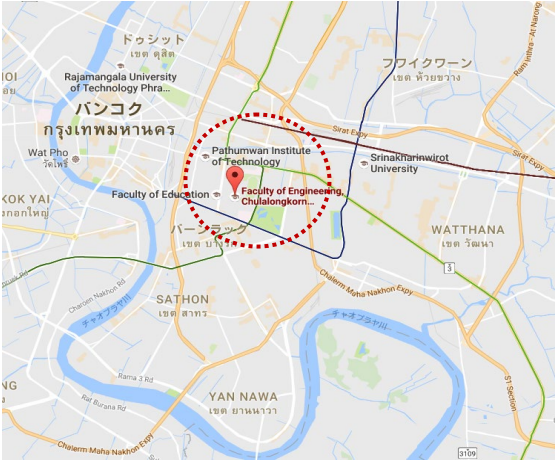
留学の内容に関する事前相談は、化学生命工学部 化学・物質工学科 教員(川崎 英也)が受け付けます。

相談したい場合は、電子メールで連絡をとり、事前相談の予約してください。

川崎 英也 (hkawa@kansai-u.ac.jp)

チュラロンコン大学 (タイ王国) の概要 (Chulalongkorn University)

【所在地】254 Phayathai Rd, Pathum Wan, Bangkok 10330, Thailand



【略歴】 1899年 前身である Civil Service Training School 設立
1917年 Chulalongkorn University となる

【特徴】 タイ王国において最も古い歴史をもつタイ王国でトップレベルの国立総合大学である。同国の政財界にはチュラロンコン大学出身者が多い。大学名はチュラロンコン大王（ラーマ5世）に由来し、後継者であるワチラーウット王（ラーマ6世）によって設立された。人文社会、医歯薬、理工系の幅広い分野からなる総合大学であり、35の学部・研究所等が設置されている。キャンパスはバンコク市中心部に位置している。学内外に5棟の寮を確保しており、寮内でも留学生のニーズに合ったサービス、学習のサポートシステムや多くのアクティビティが用意されている。

【学生数】 学部生：約 26,000人 大学院生：約 13,300人



チュラロンコン大学



バンコク



チュラロンコン大学 学生寮

確 認 書

関西大学

化学生命工学部長 殿

私は、化学生命工学部 主催の「短期留学」プログラム（以下、プログラムと呼ぶ）に参加するにあたり、次の事項を確認しました。

1. プログラムの趣旨を十分理解すること。現地でのプログラム参加に加えて、事前授業、事後授業（報告会）に参加し、帰国後に「報告書」を提出すること。
2. 決められた期日までに必要書類を提出しない、または必要な手続きを行わない、参加費の支払いを怠る、事前授業、事前実習及び事後授業の欠席など、素行上の不良が確認された場合は面談が行われ警告が与えられる。この警告後も改善が見られない場合は、プログラムへの参加が認められないことを了承すること。
3. 留学により所定の単位修得が不足し特別研究履修資格を失うことが無いように、単位取得状況について、十分に確認すること。
4. 留学期間中は滞在国の法令、社会的マナーや文化、風習を守ること。また、留学先大学の定める規則や担当者等の指示に従い、かつ日本の法令や本学の学則に反することがないよう、関西大学（以下、本学という）学生としての自覚と責任のもとに行動すること。
5. 出発及び帰国の日程ならびに旅程については、プログラムの指定に従うこと。また、留学期間中は、あらかじめ本学が指定した滞在先（大学、寮など）に滞在すること。
6. 留学先の治安状況等予期しない事態によって、プログラムが急遽実施中止・延期または即時帰国となることがあった場合は、本学の指示に速やかに従うこと。
7. 留学期間中は、体調管理を含め自らの故意または過失により生じさせた損害や事故については、各自がその責任を負うこと。食事アレルギーがある場合は、その内容を事前に知らせておくこと。
8. プログラム参加に際して本学指定の海外旅行保険、および危機管理サービスに加入すること。
9. 留学期間中に、疾病・事故やそれに伴う延泊があった場合、保険ではカバーできず追加費用（例えば、家族の現地への渡航費、延泊費用等）が発生する場合もあることについて事前に家族の了解を得ておくこと。
10. 緊急時における安否確認対応のため、関西大学が加入する日本アイラック安心サポートデスクの「緊急時安否確認システム（プロ・ファインダー）」へ学生本人の渡航に関する個人情報を提供されることに同意すること。また有事の際には、同システムまたは関西大学からの安否確認連絡に速やかに対応すること。
11. 留学期間中は、車両（自動二輪車を含む）の運転を行わないこと。
12. 本学からの緊急連絡等のため、必ず連絡先を本学に届け出ることとし、連絡先が変更になった場合も、速やかにその旨を届け出ること。
13. 留学は、学生本人が留学前手続や留学中のさまざまな対応を、自主的かつ責任を持って行うことが要求されることを理解しておくこと。

以 上

年 月 日

学籍番号

学生署名

印

保証人は、上記事項を確認し、これを学生本人が遵守することを保証します。

保証人署名

印

(学生との関係：)

【連絡先】

〒564-8680 吹田市山手町 3-3-35

関西大学 教務センター 教務事務グループ (理工系担当)

電話 06-6368-1121 (代表)

<渡航先大学のホームページ>

チュラロンコン大学

<http://www.chula.ac.th/en/>

